学校番号	1203

令和８年度　国際教養科

教科	国際教養	科目	朝鮮文化理解	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	なし						
副教材等	自主教材						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

朝鮮半島に関する基礎的な知識を学ぶだけでなく、実際に朝鮮半島の伝統的な楽器を演奏したり、民画・韓紙工芸などを制作する中で朝鮮文化の理解度を深めます。また、新聞記事やメディア教材を使い、韓国・北朝鮮、在日コリアンについての調べ学習なども行います。レポートや発表などを通し、隣国とのあるべき関わり方を自ら考えます。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】

・朝鮮文化に対する理解を深めている。

・朝鮮文化芸術を表現するために必要な知識を身につける。

・ハングルの歴史や、ハングル書道の表現の方法や形式について理解を深めている。

【思考力、判断力、表現力等】

・朝鮮文化芸術のよさや美しさについて考えるとともに、朝鮮文化芸術に対する見方や感じ方を深めている。

・日本と異なる文化や言語を比較し、相違点等について思考を深める。

【学びに向かう力、人間性等】

・朝鮮文化とかかわり、主体的に表現及び鑑賞の創造活動に取り組もうとする態度を養う。

・朝鮮語の背景にある文化に対する理解を深め、互いを尊重できる精神を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・朝鮮文化における基礎知識（家族・社会・伝統音楽・風習・行事など）を身につけることができる。 ・朝鮮の伝統楽器を使い、基本的な叩き方ができる。	・授業を通して学んだ朝鮮文化の知識をもとにそれぞれのテーマに関し、自身の考えを述べることができる。 ・朝鮮の伝統楽器を使い、グループでアレンジした演奏を行うことができる。	・朝鮮文化の基礎知識の理解に努め、主体的に学ぼうとする姿勢がある。 ・楽器演奏や工作などの体験的な活動を通して、主体的な取り組みができ、朝鮮文化の理解に努めている。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元（題材）の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)

1学期	伝統音楽	・朝鮮伝統音楽サムルノリについて ・朝鮮伝統打楽器チャンゴの叩き方 ・サムルノリの演奏	a：学習内容に関する基礎知識を理解できているか。 b:学習内容に関し、自分の意見を述べたり記述することができる c:積極的に取り組もうとしている	課題提出物	課題発表	振り返りシート 授業態度
	調べ学習①	・韓国の旅行計画について	a：学習内容に関する基礎知識を理解できているか。 b:学習内容に関し、自分の意見を述べたり記述することができる c:積極的に取り組もうとしている	課題提出物	課題発表	振り返りシート 授業態度
2学期	伝統行事	・朝鮮半島の伝統行事	a：学習内容に関する基礎知識を理解できているか。 b:学習内容に関し、自分の意見を述べたり記述することができる c:積極的に取り組もうとしている	課題提出物	課題発表	振り返りシート 授業態度
	調べ学習	・韓国料理について （朝鮮半島の食文化）	a：学習内容に関する基礎知識を理解できているか。 b:学習内容に関し、自分の意見を述べたり記述することができる c:積極的に取り組もうとしている	課題提出物	課題発表	振り返りシート 授業態度
3学期	発表	・朝鮮半島の昔話の人形劇	a：学習内容に関する基礎知識を理解できているか。 b:学習内容に関し、自分の意見を述べたり記述することができる c:積極的に取り組もうとしている	課題提出物	課題発表	振り返りシート 授業態度
	在日韓国朝鮮人	・在日韓国朝鮮人について	a：学習内容に関する基礎知識を理解できているか。 b:学習内容に関し、自分の意見を述べたり記述することができる c:積極的に取り組もうとしている	課題提出物	課題発表	振り返りシート 授業態度

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度